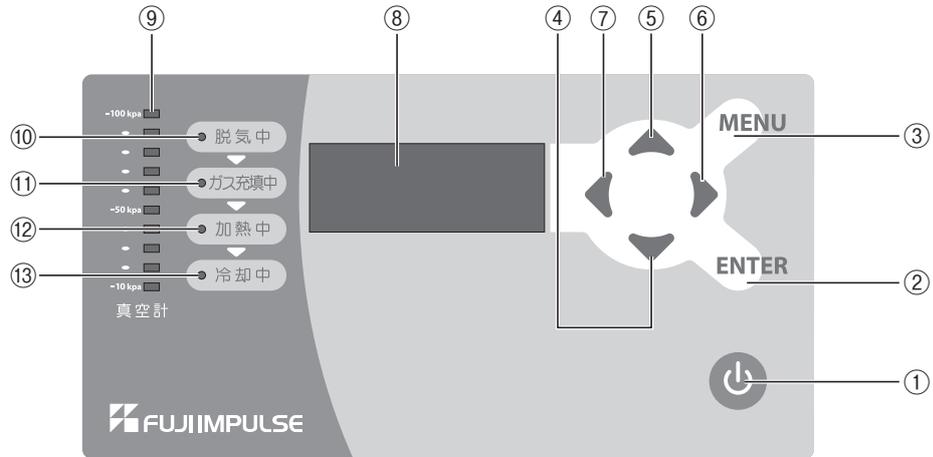


1 各部の名称とはたらき

コントロールユニット



① 電源ボタン

電源を入/切にする時に押します。(電源ブレーカーが「入」状態の時)

② ENTER ボタン

各項目、設定を確定する時に押します。
動作中に押しますと機械が停止し、作業を最初からやり直せます。

③ MENU ボタン

メニューモード画面を呼び出す時に押します。

④⑤⑥⑦ 選択ボタン

各設定画面で項目への移動や数値増減などの時に押します。数値設定の場合 ▲、▼ ボタンを押し続けると、数値が高速で増減します。

⑧ ディスプレイ画面

各項目・設定内容がこの画面に表示され、この画面上の指示に沿って設定作業を進めます。

⑨ 真空計

真空度がレベルメーターで表示されます。

⑩ 脱気中ランプ

脱気工程中、点灯します。

⑪ ガス充填中ランプ

ガス充填工程中、点灯します。

⑫ 加熱中ランプ

加熱工程中、点灯します。

⑬ 冷却中ランプ

冷却工程中、点灯します。

2 用語解説

「2 用語解説」では、ディスプレイ画面表示やこの取扱説明書の中で出てくる「弊社製品特有の“表現”“単語”」などを解説します。

その他、富士インパルスシーラー基礎知識的な用語も収録しています。

五十音別に掲載していますので辞書的にご活用ください。

い	インパルスシーラー インパルス方式	<p>シールする技術は、使用する目的や用途に応じて4つの方式に分かれます。プラスチックフィルム包材（袋ですね）の開口部または、開放部を封緘するマシンをシーラーと総称します。そのシールの接着手段に熱を利用しているものをヒートシーラーと言います。</p> <p>一般的に使用されるヒートシール技術は</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. インパルスシーラー、 2. 熱板シーラー 3. 超音波シーラー、 4. 高周波シーラー <p>があります。</p> <p>富士インパルスは、その中のインパルスシーラーを製造しています。</p> <p>インパルスシーラーは、熱接着刃型の表面に熱源として装備されたりボン状ヒーターに瞬間的に大電流を流して熱接着可能な状態にまで発熱させ、熱伝導により熱接着対象物を熱接着するもの。</p> <p>接着しようとする封緘部を熱接着刃型の間に入れ、熱接着刃型で加圧し、リボン状ヒーターで瞬間的に通電し、加熱し、熱伝導により封緘部を熱融着させる。通電完了後も加圧状態のまま冷却工程を必要とする。</p> <p>(株式会社日報：包装タイムス掲載文章を参照しました。)</p> <p>※瞬間的=インパルス (IMPULSE：衝撃、推進力、瞬間力、衝動 / 研究社新英和中辞典より)</p>
お	温度センサー	シール部の温度を直接検出します。
し	真空計脱気	真空度の設定を行い、設定した真空度まで脱気を行います。
し	シール シールする	<p>一般的に"シール"と耳にされたら「表面に絵や文字を印刷した糊付きの紙状のもの」を頭に浮かべられる方が多いのではないかと思います。</p> <p>この"シール"の通称で呼んでいるものは「ラベル (label)」の方が正しい呼び方となるかもしれません。</p> <p>私たちが造る機械の「"シール"する」は、これとは異なります。ちょっと難しいですが、プラスチックフィルム包材（袋ですね）の開口部または、開放部を封緘（ふうかん）する事を"シール"と言います。また、そのシールを行う機械をシーラー、シール機と総称します。</p>
し	シール専用	シールだけを行います。この設定にすると脱気及びガス充填機能は稼働しません。

し	シール方式 (ディスプレイ画面に現れる場合)	<p>ディスプレイ画面に表示される「シール方式」の意味は、シールする以外にどんな付加作業をした上でシールする作業方法を選ぶか? を設定する際に、単に「シール方式の選択」と表現している。</p> <p>シール方式の広義の意味は「インパルス式」「超音波式」「高周波式」などであるが、ディスプレイ画面の文字数制限による表現力不足とご理解・ご了承ください。</p>
た	タイマー脱気	<p>脱気する時間の設定を行い、設定時間まで脱気を行います。</p>
ま	マニュアル脱気	<p>適切な脱気度合いを目視で判断し、フットスイッチを踏む操作で脱気を終了させる脱気方法。</p>
n	n 回 (ガス充填) n 回 (脱気)	<p>最多 99 回の繰り返しガス充填設定ができます。当製品では 1 ~ 99 回の内、ユーザー様が選択される任意の回数を表現するのに「n」という表現を使用しています。</p>

3 各作業手順

10種類ある作業方法の組み合わせ別の作業の流れを解説します。

コントローラーの設定を行ったあとは、作業手順を読んでいただくことで、使い方のおおよその流れを確認していただくことができると思います。

3-1 《シール専用》作業手順

設定画面の表示内容

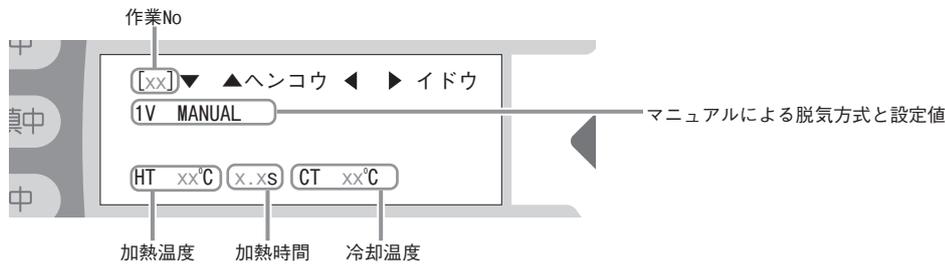


	手 順	各操作リファレンスでの項目名称 または、操作方法・設定方法解説
1	漏電ブレーカーを ON	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-1 操作方法編 >> 機械本体の起動
2	電源ボタンを ON	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-1 操作方法編 >> 機械本体の起動
3	3-a 登録してある場合「シールセンヨウ」の作業 No を選択 3-b 登録していない場合は登録をする	3-a の場合 4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 作業 No. の選択 3-b の場合 4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> シール方式の選択・登録・変更 シール方式=「1 シールセンヨウ」を選択
4	加熱温度設定（設定範囲 60 ～ 250°C）	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 加熱温度の設定
5	加熱時間設定（設定範囲 0.0 ～ 2.0 秒）	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 加熱時間の設定
6	冷却温度設定（設定範囲 40°C～加熱温度設定値）	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 冷却温度の設定
7	シール面に袋をセット	シール位置を確かめながら、袋の両端を整えてください。
8	フットスイッチ（1 回目）を踏む	圧着レバーが下降し、袋をスポンジで挟み込み密封します。（圧着レバーが閉じるまで踏み続けてください） 注！ 圧着レバーの下降途中で足をフットスイッチから離すと安全機構が働いて、圧着レバーが開きます。

<p>9</p>	<p>フットスイッチ（2回目）を踏む</p>	<p>（「シール専用」作業手順のつづき）</p> <p>2 回目のフットスイッチを踏む操作をすると 1 から 5 の工程が自動的に行われま す。</p> <p>1 圧着レバーがシール面に密着（シール開始）。</p> <p>2 加熱中ランプが点灯。</p> <p> 加熱中</p> <p>3 加熱終了後 加熱中ランプ消灯、冷却中ランプが点灯。</p> <p> 加熱中 冷却中</p> <p>4 冷却終了 冷却中ランプ消灯</p> <p> 冷却中</p> <p>5 シール完了（圧着レバーが上がります）</p>
<p>10</p>	<p>シール完了</p>	<p>4 各操作・各設定リファレンス >> 4-1 操作方法編 >> 五十音順 >> 終了（作 動停止）</p> <p>長時間作業を行わない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。</p>

3-2 《マニュアル(目安)脱気 + シール》作業手順

設定画面の表示内容

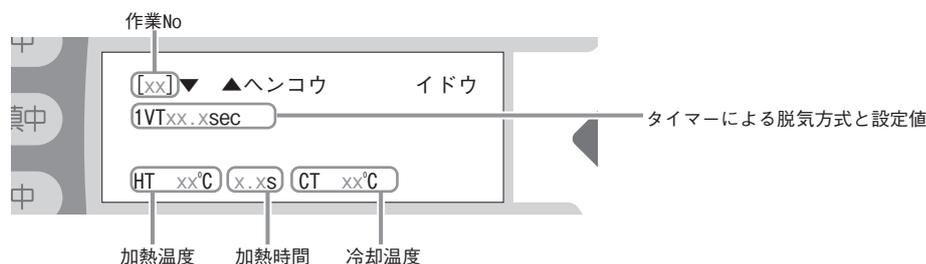


	手 順	各操作リファレンスでの項目名称 または、操作方法・設定方法解説
1	漏電ブレーカーを ON	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-1 操作方法編 >> 機械本体の起動
2	電源ボタンを ON	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-1 操作方法編 >> 機械本体の起動
3	3-a 登録してある場合「ダッキシール マニュアル」の作業 No. を選択 3-b 登録していない場合は登録をする	3-a の場合 4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 作業 No. の選択 3-b の場合 4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> シール方式の選択・登録・変更、脱気方式の選択 シール方式=「2 ダッキシール」を選択 脱気方式=「1 マニュアル」を選択
4	加熱温度設定 (設定範囲 60 ~ 250°C)	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 加熱温度の設定
5	加熱時間設定 (設定範囲 0.0 ~ 2.0 秒)	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 加熱時間の設定
6	冷却温度設定 (設定範囲 40°C~加熱温度設定値)	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 冷却温度の設定
7	フットスイッチ (1 回目) を踏む	ノズルが前へ出てきます。
8	シール面に袋をセット	内容物の入った袋にノズルを差し込み、シール位置を確かめながら、袋の両端を整えます。
9	フットスイッチ (2 回目) を踏む	圧着レバーが下降し、袋をスポンジで挟み込み密封します。(圧着レバーが閉じるまで踏み続けてください) 注！ 圧着レバーの下降途中で足をフットスイッチから離すと安全機構が働いて、圧着レバーが開きます。

10	フットスイッチ（3 回目）を踏む	<p>（「マニュアル（目安）脱気 + シール」作業手順のつづき）</p> <p>脱気が開始され、脱気中ランプが点灯します。</p> 
11	適切な脱気状態（目測判断）になればフットスイッチ（4 回目）を踏む	<p>4 回目のフットスイッチを踏む操作をすると 1 から 6 の工程が自動的に行われます。</p> <p>1 脱気終了 脱気中ランプ消灯</p>  <p>2 ノズル後退</p> <p>3 圧着レバーがシール面に密着し、シール開始。 加熱中ランプが点灯。</p>  <p>4 加熱終了後 加熱中ランプ消灯、冷却中ランプが点灯。</p>   <p>5 冷却終了 冷却中ランプ消灯</p>  <p>6 シール完了（圧着レバーが上がりノズルが前進します）</p>
12	シール完了	<p>4 各操作・各設定リファレンス >> 4-1 操作方法編 >> 五十音順 >> 終了（作動停止）</p> <p>長時間作業を行わない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。</p>

3-3 《タイマー脱気 + シール》作業手順

設定画面の表示内容

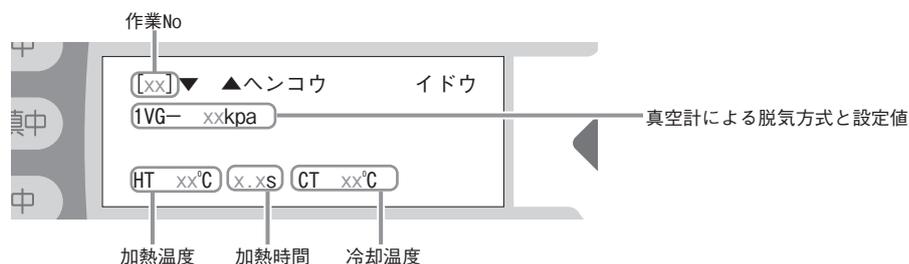


	手 順	各操作リファレンスでの項目名称 または、操作方法・設定方法解説
1	漏電ブレーカーを ON	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-1 操作方法編：>> 機械本体の起動
2	電源ボタンを ON	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-1 操作方法編：>> 機械本体の起動
3	3-a 登録してある場合「ダッキシール タイマー」の作業 No を選択 3-b 登録していない場合は登録をする	3-a の場合 4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 作業 No. の選択 3-b の場合 4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> シール方式の選択・登録・変更、脱気方式の選択 シール方式＝「2 ダッキシール」を選択 脱気方式＝「2 タイマー」を選択
4	脱気タイマーの設定（設定範囲 0.1 ～ 99.9 秒）	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 脱気タイマー（時間）の設定
5	加熱温度設定（設定範囲 60 ～ 250°C）	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 加熱温度の設定
6	加熱時間設定（設定範囲 0.0 ～ 2.0 秒）	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 加熱時間の設定
7	冷却温度設定（設定範囲 40°C～加熱温度設定値）	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 冷却温度の設定
8	フットスイッチ（1 回目）を踏む	ノズルが前へ出てきます。
9	シール面に袋をセット	内容物の入った袋にノズルを差し込み、シール位置を確かめながら、袋の両端を整えます。

10	フットスイッチ（2回目）を踏む	<p>（「タイマー脱気 + シール」作業手順のつづき）</p> <p>圧着レバーが下降し、袋をスポンジで挟み込み密封します。（圧着レバーが閉じるまで踏み続けてください）</p> <p>注！ 圧着レバーの下降途中で足をフットスイッチから離すと安全機構が働いて、圧着レバーが開きます。</p>
11	フットスイッチ（3回目）を踏む	<p>3回目のフットスイッチを踏む操作をすると1から7の工程が自動的に行われます。</p> <p>1 脱気開始 脱気中ランプ点灯 </p> <p>2 脱気タイマーで設定した脱気時間が経過すると脱気終了。脱気中ランプ消灯 </p> <p>3 ノズル後退</p> <p>4 圧着レバーがシール面に密着し、シール開始。 加熱中ランプが点灯。 </p> <p>5 加熱終了後 加熱中ランプ消灯、冷却中ランプが点灯。  </p> <p>6 冷却終了 冷却中ランプ消灯 </p> <p>7 シール完了（圧着レバーが上がりノズルが前進します）</p>
12	シール完了	<p>4 各操作・各設定リファレンス >> 4-1 操作方法編 >> 五十音順 >> 終了（作動停止）</p> <p>長時間作業を行わない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。</p>

3-4 《真空計脱気 + シール》作業手順

設定画面の表示内容

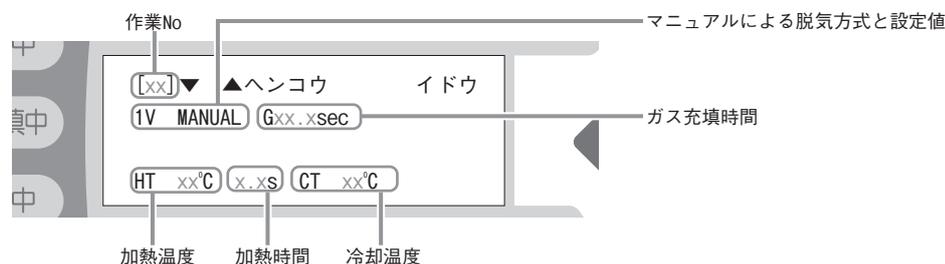


	手 順	各操作リファレンスでの項目名称 または、操作方法・設定方法解説
1	漏電ブレーカーを ON	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-1 操作方法編：>> 機械本体の起動
2	電源ボタンを ON	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-1 操作方法編：>> 機械本体の起動
3	3-a 登録してある場合 「ダッキシール シンクウケイ」の作業 No を選択 3-b 登録していない場合は登録をする	3-a の場合 4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 作業 No. の選択 3-b の場合 4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> シール方式の選択・登録・変更、脱気方式の選択 シール方式＝「2 ダッキシール」を選択 脱気方式＝「3 シンクウケイ」を選択
4	真空度の設定 (設定範囲 -10 ~ -100kpa)	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 真空度の設定
5	加熱温度設定 (設定範囲 60 ~ 250°C)	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 加熱温度の設定
6	加熱時間設定 (設定範囲 0.0 ~ 2.0 秒)	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 加熱時間の設定
7	冷却温度設定 (設定範囲 40°C~加熱温度設定値)	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 冷却温度の設定
8	フットスイッチ (1 回目) を踏む	ノズルが前へ出てきます。
9	シール面に袋をセット	内容物の入った袋にノズルを差し込み、シール位置を確かめながら、袋の両端を整えます。

10	フットスイッチ（2回目）を踏む	<p>（「真空計脱気 + シール」作業手順のつづき）</p> <p>圧着レバーが下降し、袋をスポンジで挟み込み密封します。（圧着レバーが閉じるまで踏み続けてください）</p> <p>注！ 圧着レバーの下降途中で足をフットスイッチから離すと安全機構が働いて、圧着レバーが開きます。</p>
11	フットスイッチ（3回目）を踏む	<p>3回目のフットスイッチを踏む操作をすると1から7の工程が自動的に行われます。</p> <p>1 脱気開始 脱気中ランプ点灯</p> <p> 脱気中</p> <p>脱気中真空度をレベルメーターで確認できます。</p> <p>2 設定した真空度に到達すると脱気終了。脱気中ランプ消灯</p> <p> 脱気中</p> <p>3 ノズル後退</p> <p>4 圧着レバーがシール面に密着し、シール開始。 加熱中ランプが点灯。</p> <p> 加熱中</p> <p>5 加熱終了後 加熱中ランプ消灯、冷却中ランプが点灯。</p> <p> 加熱中  冷却中</p> <p>6 冷却終了 冷却中ランプ消灯</p> <p> 冷却中</p> <p>7 シール完了（圧着レバーが上がりノズルが前進します）</p>
12	シール完了	<p>4 各操作・各設定リファレンス >> 4-1 操作方法編 >> 五十音順 >> 終了（作動停止）</p> <p>長時間作業を行わない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。</p>

3-5 《(1回) マニュアル脱気 + ガス充填 + シール》作業手順

設定画面の表示内容

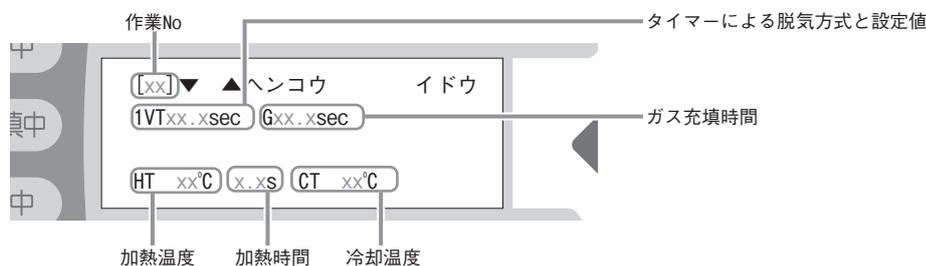


	手 順	各操作リファレンスでの項目名称 または、操作方法・設定方法解説
1	漏電ブレーカーを ON	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-1 操作方法編：>> 機械本体の起動
2	電源ボタンを ON	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-1 操作方法編：>> 機械本体の起動
3	3-a 登録してある場合 「1 カイガス マニュアル」 の 作業 No を選択 3-b 登録していない場合は登録をする	3-a の場合 4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 作業 No. の選択 3-b の場合 4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> シール方式の選択・登録・変更 ・シール方式＝「3 1 カイガス」を選択・・・4-2-2 英数字 >> 1 回ガス充填の選択をご覧ください ・脱気方式＝「1 マニュアル」を選択・・・4-2-1 五十音順 >> 脱気方式の選択をご覧ください
4	ガス充填タイマーの設定（設定範囲 0.1 ～ 99.9 秒）	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-2 英数字 >> 1 回ガス充填タイマーの設定
5	加熱温度設定（設定範囲 60 ～ 250°C）	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 加熱温度の設定
6	加熱時間設定（設定範囲 0.0 ～ 2.0 秒）	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 加熱時間の設定
7	冷却温度設定（設定範囲 40°C～加熱温度設定値）	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 冷却温度の設定
8	フットスイッチ（1 回目）を踏む	ノズルが前へ出てきます。
9	シール面に袋をセット	内容物の入った袋にノズルを差し込み、シール位置を確かめながら、袋の両端を整えます。

10	フットスイッチ（2回目）を踏む	<p>（「(1回) マニュアル脱気 + ガス充填 + シール」作業手順のつづき）</p> <p>圧着レバーが下降し、袋をスポンジで挟み込み密封します。（圧着レバーが閉じるまで踏み続けてください）</p> <p>注！ 圧着レバーの下降途中で足をフットスイッチから離すと安全機構が働いて、圧着レバーが開きます。</p>
11	フットスイッチ（3回目）を踏む	<p>脱気開始 脱気中ランプ点灯</p> <p></p>
12	適切な脱気状態（目測判断）になればフットスイッチ（4回目）を踏む	<p>4 回目のフットスイッチを踏む操作をすると 1 から 8 の工程が自動的に行われません。</p> <p>1 脱気終了。脱気中ランプ消灯</p> <p></p> <p>2 ガス充填開始。ガス充填中ランプ点灯</p> <p></p> <p>3 ガス充填タイマーで設定した時間が経過するとガス充填終了。ガス充填中タイマー消灯</p> <p></p> <p>4 ノズル後退</p> <p>5 圧着レバーがシール面に密着し、シール開始。加熱中ランプが点灯。</p> <p></p> <p>6 加熱終了後 加熱中ランプ消灯、冷却中ランプが点灯。</p> <p> </p> <p>7 冷却終了 冷却中ランプ消灯</p> <p></p> <p>8 シール完了（圧着レバーが上がりノズルが前進します）</p>
13	シール完了	<p>4 各操作・各設定リファレンス >> 4-1 操作方法編 >> 五十音順 >> 終了（作動停止）</p> <p>長時間作業を行わない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。</p>

3-6 《(1回)タイマー脱気 + ガス充填 + シール》作業手順

設定画面の表示内容

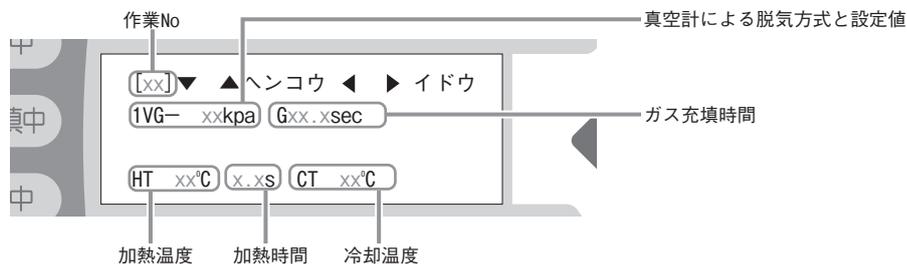


	手 順	各操作リファレンスでの項目名称 または、操作方法・設定方法解説
1	漏電ブレーカーを ON	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-1 操作方法編：>> 起動
2	電源ボタンを ON	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-1 操作方法編：>> 起動
3	3-a 登録してある場合「1 カイガス タイマー」の作業 No を選択 3-b 登録していない場合は登録をする	3-a の場合 4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 作業 No. の選択 3-b の場合 4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> シール方式の選択・登録・変更 ・シール方式＝「3 1 カイガス」を選択・・・4-2-2 英数字 >> 1 回ガス充填の選択をご覧ください ・脱気方式＝「2 タイマー」を選択・・・4-2-1 五十音順 >> 脱気方式の選択をご覧ください
4	脱気タイマーの設定（設定範囲 0.1 ～ 99.9 秒）	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 脱気タイマー（時間）の設定
5	ガス充填タイマーの設定（設定範囲 0.1 ～ 99.9 秒）	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-2 英数字 >> 1 回ガス充填タイマーの設定
6	加熱温度設定（設定範囲 60 ～ 250℃）	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 加熱温度の設定
7	加熱時間設定（設定範囲 0.0 ～ 2.0 秒）	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 加熱時間の設定
8	冷却温度設定（設定範囲 40℃～加熱温度設定値）	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 冷却温度の設定
9	フットスイッチ（1 回目）を踏む	ノズルが前へ出てきます。
10	シール面に袋をセット	内容物の入った袋にノズルを差し込み、シール位置を確かめながら、袋の両端を整えます。

<p>11</p>	<p>フットスイッチ（2回目）を踏む</p>	<p>（「(1回) タイマー脱気 + ガス充填 + シール」作業手順のつづき）</p> <p>圧着レバーが下降し、袋をスポンジで挟み込み密封します。（圧着レバーが閉じるまで踏み続けてください）</p> <p>注！ 圧着レバーの下降途中で足をフットスイッチから離すと安全機構が働いて、圧着レバーが開きます。</p>
<p>12</p>	<p>フットスイッチ（3回目）を踏む</p>	<p>3回目のフットスイッチを踏む操作をすると1から9の工程が自動的に行われます。</p> <p>1 脱気開始。脱気中ランプ点灯</p> <p> 脱気中</p> <p>2 脱気タイマーで設定した時間が経過すると脱気終了。脱気中ランプ消灯</p> <p> 脱気中</p> <p>3 ガス充填開始。ガス充填中ランプ点灯</p> <p> ガス充填中</p> <p>4 ガス充填タイマーで設定した時間が経過するとガス充填終了。ガス充填中タイマー消灯</p> <p> ガス充填中</p> <p>5 ノズル後退</p> <p>6 圧着レバーがシール面に密着し、シール開始。加熱中ランプが点灯。</p> <p> 加熱中</p> <p>7 加熱終了後 加熱中ランプ消灯、冷却中ランプが点灯。</p> <p> 加熱中  冷却中</p> <p>8 冷却終了 冷却中ランプ消灯</p> <p> 冷却中</p> <p>9 シール完了（圧着レバーが上がりノズルが前進します）</p>
<p>13</p>	<p>シール完了</p>	<p>4 各操作・各設定リファレンス >> 4-1 操作方法編 >> 五十音順 >> 終了（作動停止）</p> <p>長時間作業を行わない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。</p>

3-7 《(1回)真空計脱気 + ガス充填 + シール》作業手順

設定画面の表示内容

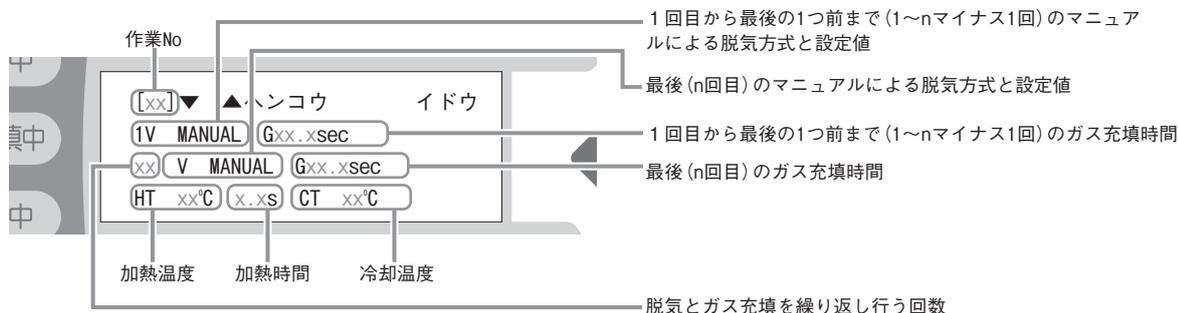


	手 順	各操作リファレンスでの項目名称 または、操作方法・設定方法解説
1	漏電ブレーカーをON	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-1 操作方法編：>> 機械本体の起動
2	電源ボタンをON	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-1 操作方法編：>> 機械本体の起動
3	3-a 登録してある場合「1 カイガス シンクウケイ」の作業 No を選択 3-b 登録していない場合は登録をする	3-a の場合 4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 作業 No. の選択 3-b の場合 4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> シール方式の選択・登録・変更 ・シール方式＝「3 1 カイガス」を選択・・・4-2-2 英数字 >> 1 回ガス充填の選択をご覧ください ・脱気方式＝「3 シンクウケイ」を選択・・・4-2-1 五十音順 >> 脱気方式の選択をご覧ください
4	真空度の設定（設定範囲 -1 ～ -100kpa）	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 真空度の設定
5	ガス充填タイマーの設定（設定範囲 0.1 ～ 99.9 秒）	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-2 英数字 >> 1 回ガス充填タイマーの設定
6	加熱温度設定（設定範囲 60 ～ 250℃）	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 加熱温度の設定
7	加熱時間設定（設定範囲 0.0 ～ 2.0 秒）	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 加熱時間の設定
8	冷却温度設定（設定範囲 40℃～加熱温度設定値）	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 冷却温度の設定
9	フットスイッチ（1 回目）を踏む	ノズルが前へ出てきます。
10	シール面に袋をセット	内容物の入った袋にノズルを差し込み、シール位置を確かめながら、袋の両端を整えます。

<p>11</p>	<p>フットスイッチ（2回目）を踏む</p>	<p>（「(1回) 真空計脱気 + ガス充填 + シール」作業手順のつづき）</p> <p>圧着レバーが下降し、袋をスポンジで挟み込み密封します。（圧着レバーが閉じるまで踏み続けてください）</p> <p>注！ 圧着レバーの下降途中で足をフットスイッチから離すと安全機構が働いて、圧着レバーが開きます。</p>
<p>12</p>	<p>フットスイッチ（3回目）を踏む</p>	<p>3回目のフットスイッチを踏む操作をすると1から9の工程が自動的に行われます。</p> <p>1 脱気開始。脱気中ランプ点灯</p> <p> 脱気中</p> <p>脱気中真空度をレベルメーターで確認できます。</p> <p>2 設定した真空度に到達すると脱気終了。脱気中ランプ消灯</p> <p> 脱気中</p> <p>3 ガス充填開始。ガス充填中ランプ点灯</p> <p> ガス充填中</p> <p>4 ガス充填タイマーで設定した時間が経過するとガス充填終了。ガス充填中タイマー消灯</p> <p> ガス充填中</p> <p>5 ノズル後退</p> <p>6 圧着レバーがシール面に密着し、シール開始。加熱中ランプが点灯。</p> <p> 加熱中</p> <p>7 加熱終了後 加熱中ランプ消灯、冷却中ランプが点灯。</p> <p> 加熱中  冷却中</p> <p>8 冷却終了 冷却中ランプ消灯</p> <p> 冷却中</p> <p>9 シール完了（圧着レバーが上がりノズルが前進します）</p>
<p>13</p>	<p>シール完了</p>	<p>4 各操作・各設定リファレンス >> 4-1 操作方法編 >> 五十音順 >> 終了（作動停止）</p> <p>長時間作業を行わない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。</p>

3-8 《n 回マニュアル脱気 + ガス充填 + シール》作業手順

設定画面の表示内容 (n とは、脱気とガス充填を繰り返す任意の回数のことを表しています。)

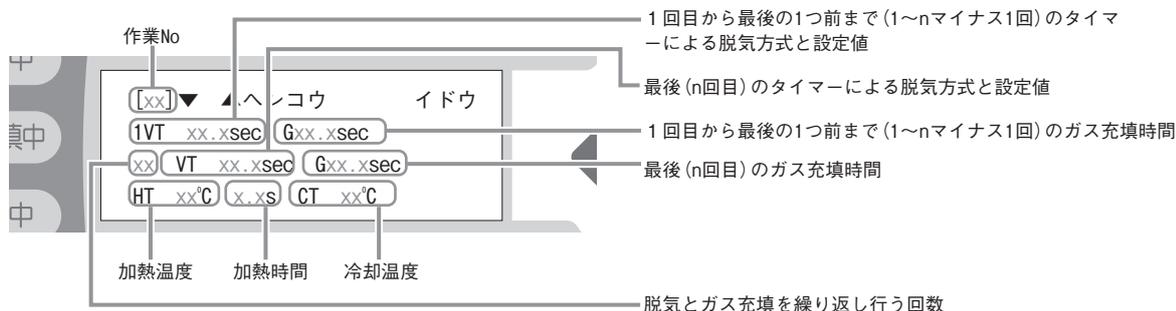


手順	各操作リファレンスでの項目名称 または、操作方法・設定方法解説
1 漏電ブレーカーを ON	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-1 操作方法編 >> 機械本体の起動
2 電源ボタンを ON	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-1 操作方法編 >> 機械本体の起動
3 3-a 登録してある場合「xx ガス マニュアル」の作業 No を選択 3-b 登録していない場合は登録をする	3-a の場合 4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 作業 No. の選択 3-b の場合 4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> シール方式の選択・登録・変更 ・シール方式＝「4 n カイガス」を選択・・・4-2-2 英数字 >> n 回ガス充填の選択をご覧ください ・脱気方式＝「1 マニュアル」を選択・・・4-2-1 五十音順 >> 脱気方式の選択をご覧ください
4 1 ～ 「n マイナス 1」 回目までのガス充填タイマーの設定 (設定範囲 0.1 ～ 99.9 秒)	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-2 英数字 >> n 回ガス充填タイマーの設定
5 脱気・ガス充填回数の設定 (設定範囲 2 ～ 99 回)	
6 n 回目ガス充填タイマーの設定 (設定範囲 0.0 ～ 99.9 秒)	
7 加熱温度設定 (設定範囲 60 ～ 250°C)	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 加熱温度の設定
8 加熱時間設定 (設定範囲 0.0 ～ 2.0 秒)	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 加熱時間の設定
9 冷却温度設定 (設定範囲 40°C～加熱温度設定値)	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 冷却温度の設定
10 フットスイッチ (1 回目) を踏む	ノズルが前へ出てきます。
11 シール面に袋をセット	内容物の入った袋にノズルを差し込み、シール位置を確かめながら、袋の両端を整えます。

12	フットスイッチ（2回目）を踏む	<p>（「n回マニュアル脱気 + ガス充填 + シール」作業手順のつづき</p> <p>圧着レバーが下降し、袋をスポンジで挟み込み密封します。（圧着レバーが閉じるまで踏み続けてください）</p> <p>注！ 圧着レバーの下降途中で足をフットスイッチから離すと安全機構が働いて、圧着レバーが開きます。</p>
13	フットスイッチ（3回目）を踏む	<p>脱気が開始され、脱気中ランプが点灯します。</p> <p></p>
14	適切な脱気状態（目測判断）になればフットスイッチ（4回目）を踏む	<p>4回目のフットスイッチを踏む操作をすると1から3の工程が自動的に行われます。</p> <p>1 脱気終了。脱気中ランプ消灯。1回目ガス充填開始。ガス充填中ランプ点灯。</p> <p> </p> <p>2 1～「nマイナス1回目」ガス充填タイマーで設定してあるガス充填時間が経過するとガス充填終了。ガス充填中ランプ消灯</p> <p></p> <p>3 2回目脱気開始。脱気中ランプが点灯。</p> <p></p>
15	適切な脱気状態（目測判断）になればフットスイッチ（5回目）を踏む	<p>14の1から3までの工程が「nマイナス1回」繰り返されます。</p>
16	xx回目のフットスイッチを踏む操作を行いn回目の脱気、ガス充填を行う。（xxの数値はn回の設定値により異なる不特定数値であること表現しています）	<p>xx回目のフットスイッチを踏む操作をすると1から7の工程が自動的に行われます。</p> <p>1 n回目の脱気が終了し、脱気中ランプが消灯し、n回目のガス充填が開始されます。ガス充填ランプ点灯。</p> <p> </p> <p>2 n回目ガス充填タイマーで設定した時間が経過するとn回目ガス充填終了。ガス充填中タイマー消灯。</p> <p></p> <p>3 ノズル後退</p> <p>4 圧着レバーがシール面に密着し、シール開始。加熱中ランプが点灯</p> <p></p> <p>5 加熱終了後 加熱中ランプ消灯、冷却中ランプが点灯。</p> <p> </p> <p>6 冷却終了 冷却中ランプ消灯</p> <p></p> <p>7 シール完了（圧着レバーが上がりノズルが前進します）</p>
17	シール完了	<p>4 各操作・各設定リファレンス >> 4-1 操作方法編 >> 五十音順 >> 終了(作動停止)</p> <p>長時間作業を行わない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。</p>

3-9 《n 回タイマー脱気 + ガス充填 + シール》作業手順

設定画面の表示内容 (n とは、脱気とガス充填を繰り返す任意の回数のことを表しています。)

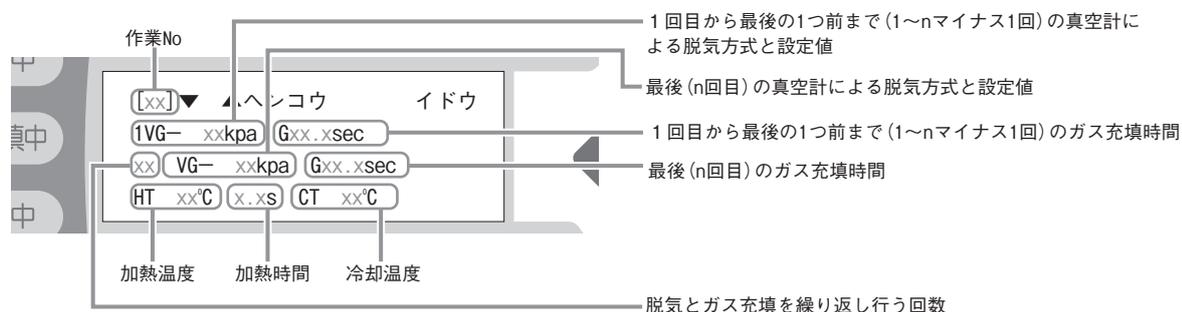


	手 順	各操作リファレンスでの項目名称 または、操作方法・設定方法解説
1	漏電ブレーカーを ON	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-1 操作方法編 >> 機械本体の起動
2	電源ボタンを ON	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-1 操作方法編 >> 機械本体の起動
3	3-a 登録してある場合「xx ガス タイマー」の作業 No を選択 3-b 登録していない場合は登録をする	3-a の場合 4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 作業 No. の選択 3-b の場合 4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> シール方式の選択・登録・変更 ・シール方式＝「4 n カイガス」を選択・・・4-2-2 英数字 >> n 回ガス充填の選択をご覧ください ・脱気方式＝「2 タイマー」を選択・・・4-2-1 五十音順 >> 脱気方式の選択をご覧ください
4	1 ～ 「n マイナス 1」 回目までの脱気タイマーの設定 (設定範囲 0.1 ～ 99.9 秒)	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-2 英数字 >> n 回ガス充填タイマーの設定
5	1 ～ 「n マイナス 1」 回目までのガス充填タイマーの設定 (設定範囲 0.1 ～ 99.9 秒)	
6	脱気・ガス充填回数の設定 (設定範囲 2 ～ 99 回)	
7	n 回目脱気タイマーの設定 (設定範囲 0.1 ～ 99.9 秒)	
8	n 回目ガス充填タイマーの設定 (設定範囲 0.0 ～ 99.9 秒)	
9	加熱温度設定 (設定範囲 60 ～ 250°C)	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 加熱温度の設定
10	加熱時間設定 (設定範囲 0.0 ～ 2.0 秒)	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 加熱時間の設定
11	冷却温度設定 (設定範囲 40°C～加熱温度設定値)	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 冷却温度の設定

12	フットスイッチ（1回目）を踏む	<p>（「n回マニュアル脱気 + ガス充填 + シール」作業手順のつづき）</p> <p>ノズルが前へ出てきます。</p>
13	シール面に袋をセット	<p>内容物が入った袋にノズルを差し込み、シール位置を確かめながら、袋の両端を整えます。</p>
14	フットスイッチ（2回目）を踏む	<p>圧着レバーが下降し、袋をスポンジで挟み込み密封します。（圧着レバーが閉じるまで踏み続けてください）</p> <p>注！ 圧着レバーの下降途中で足をフットスイッチから離すと安全機構が働いて、圧着レバーが開きます。</p>
15	フットスイッチ（3回目）を踏む	<p>3回目のフットスイッチを踏む操作をすると1から13の工程が自動的に行われます。</p> <p>1 1回目脱気開始。脱気中ランプ点灯。</p> <p> 脱気中</p> <p>2 1～「nマイナス1回目」までの脱気タイマーで設定した時間が経過すると1回目脱気終了。脱気中ランプ消灯。</p> <p> 脱気中</p> <p>3 1回目ガス充填開始。ガス充填中ランプ点灯。</p> <p> ガス充填中</p> <p>4 1～「nマイナス1回目」までのガス充填タイマーで設定した時間が経過すると1回目ガス充填終了。ガス充填中ランプ消灯。</p> <p> ガス充填中</p> <p>5 1から5の工程が「nマイナス1回」繰り返されます。</p> <p>6 n回目脱気開始。脱気中ランプ点灯。</p> <p> 脱気中</p> <p>7 n回目脱気タイマーで設定した時間が経過すると脱気終了。脱気中ランプ消灯し、n回目のガス充填が開始されます。ガス充填ランプ点灯。</p> <p> 脱気中  ガス充填中</p> <p>8 n回目ガス充填タイマーで設定した時間が経過するとn回目ガス充填終了。ガス充填中ランプ消灯</p> <p> ガス充填中</p> <p>9 ノズル後退</p> <p>10 圧着レバーがシール面に密着し、シール開始。加熱中ランプが点灯。</p> <p> 加熱中</p> <p>11 加熱終了後 加熱中ランプ消灯、冷却中ランプが点灯。</p> <p> 加熱中  冷却中</p> <p>12 冷却終了 冷却中ランプ消灯</p> <p> 冷却中</p> <p>13 シール完了（圧着レバーが上がりノズルが前進します）</p>
16	シール完了	<p>4 各操作・各設定リファレンス >> 4-1 操作方法編 >> 五十音順 >> 終了（作動停止）</p> <p>長時間作業を行わない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。</p>

3-10 《n 回真空計脱気 + ガス充填 + シール》作業手順

設定画面の表示内容 (n とは、脱気とガス充填を繰り返す任意の回数のことを表しています。)



手順	各操作リファレンスでの項目名称 または、操作方法・設定方法解説
1 漏電ブレーカーを ON	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-1 操作方法編 >> 機械本体の起動
2 電源ボタンを ON	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-1 操作方法編 >> 機械本体の起動
3 3-a 登録してある場合「xx ガス シンクウケイ」の作業 No を選択 3-b 登録していない場合は登録をする	3-a の場合 4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 作業 No. の選択 3-b の場合 4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> シール方式の選択・登録・変更 ・シール方式＝「4 n カイガス」を選択・・・4-2-2 英数字 >> n 回ガス充填の選択をご覧ください ・脱気方式＝「3 シンクウケイ」を選択・・・4-2-1 五十音順 >> 脱気方式の選択をご覧ください
4 1 ～ 「n マイナス 1」 回目までの真空度の設定 (設定範囲 -1 ～ -100kpa)	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-2 英数字 >> n 回ガス充填タイマーの設定
5 1 ～ 「n マイナス 1」 回目までのガス充填タイマーの設定 (設定範囲 0.1 ～ 99.9 秒)	
6 脱気・ガス充填回数の設定 (設定範囲 2 ～ 99 回)	
7 n 回目真空度の設定 (設定範囲 -1 ～ -100kpa)	
8 n 回目ガス充填タイマーの設定 (設定範囲 0.0 ～ 99.9 秒)	
9 加熱温度設定 (設定範囲 60 ～ 250℃)	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 加熱温度の設定
10 加熱時間設定 (設定範囲 0.0 ～ 2.0 秒)	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 加熱時間の設定
11 冷却温度設定 (設定範囲 40℃～加熱温度設定値)	4 各操作・各設定リファレンス >> 4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 冷却温度の設定

		(「n 回真空計脱気 + ガス充填 + シール」作業手順のつづき)
12	フットスイッチ (1 回目) を踏む	ノズルが前へ出てきます。
13	シール面に袋をセット	内容物の入った袋にノズルを差し込み、シール位置を確かめながら、袋の両端を整えます。
14	フットスイッチ (2 回目) を踏む	<p>圧着レバーが下降し、袋をスポンジで挟み込み密封します。(圧着レバーが閉じるまで踏み続けてください)</p> <p>注！ 圧着レバーの下降途中で足をフットスイッチから離すと安全機構が働いて、圧着レバーが開きます。</p>
15	フットスイッチ (3 回目) を踏む	<p>3 回目のフットスイッチを踏む操作をすると 1 から 13 の工程が自動的に行われます。</p> <p>1 1 回目脱気開始。脱気中ランプ点灯。</p> <p> 脱気中</p> <p>2 設定した 1 ~ 「n マイナス 1 回目」までの真空度に達すると 1 回目脱気終了。脱気中ランプ消灯。</p> <p> 脱気中</p> <p>3 1 回目ガス充填開始。ガス充填中ランプ点灯。</p> <p> ガス充填中</p> <p>4 1 ~ 「n マイナス 1 回目」までのガス充填タイマーで設定した時間が経過すると 1 回目ガス充填終了。ガス充填中ランプ消灯。</p> <p> ガス充填中</p> <p>5 1 から 5 の工程が「n マイナス 1 回」繰り返されます。</p> <p>6 n 回目脱気開始。脱気中ランプ点灯。</p> <p> 脱気中</p> <p>7 設定した真空度に到達すると脱気終了。脱気中ランプ消灯し、n 回目のガス充填が開始されます。ガス充填ランプ点灯。</p> <p> 脱気中  ガス充填中</p> <p>8 n 回目ガス充填タイマーで設定した時間が経過すると n 回目ガス充填終了。ガス充填中ランプ消灯</p> <p> ガス充填中</p> <p>9 ノズル後退</p> <p>10 圧着レバーがシール面に密着し、シール開始。加熱中ランプが点灯。</p> <p> 加熱中</p> <p>11 加熱終了後 加熱中ランプ消灯、冷却中ランプが点灯。</p> <p> 加熱中  冷却中</p> <p>12 冷却終了 冷却中ランプ消灯</p> <p> 冷却中</p> <p>13 シール完了 (圧着レバーが上がりノズルが前進します)</p>
16	シール完了	<p>4 各操作・各設定リファレンス >> 4-1 操作方法編 >> 五十音順 >> 終了(作動停止)</p> <p>長時間作業を行わない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。</p>

4 各操作・各設定リファレンス

各作業方法における共通の操作・設定の解説です。

リファレンス・辞書（データファイル）的に確認したい時にご使用ください。

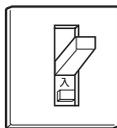
4-1 操作方法編：

■ 五十音順

き

機械本体の起動

- 1 電源ブレーカーを ON にする



- 2 電源ボタンを ON にする



コンプレッサー、冷却ファン 起動

き

機械本体の終了（作動停止）

- 1 電源ボタンを OFF にする
コンプレッサー、冷却ファン 停止



- 2 電源ブレーカー「切」にする
機械が停止



- 3 エアフィルターの清掃などを行う
- 4 電源プラグを抜く
長期間使用しない場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。

ふ

フットスイッチ操作

操作の進行をフットスイッチを踏むことで進めます。



確実に踏み込まないと次の工程に移らないことがあります。

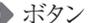
MEMO 例えば、圧着レバーの下降途中で足をフットスイッチから離すと安全機構が働いて、圧着レバーが開きます。

4-2 設定方法編：

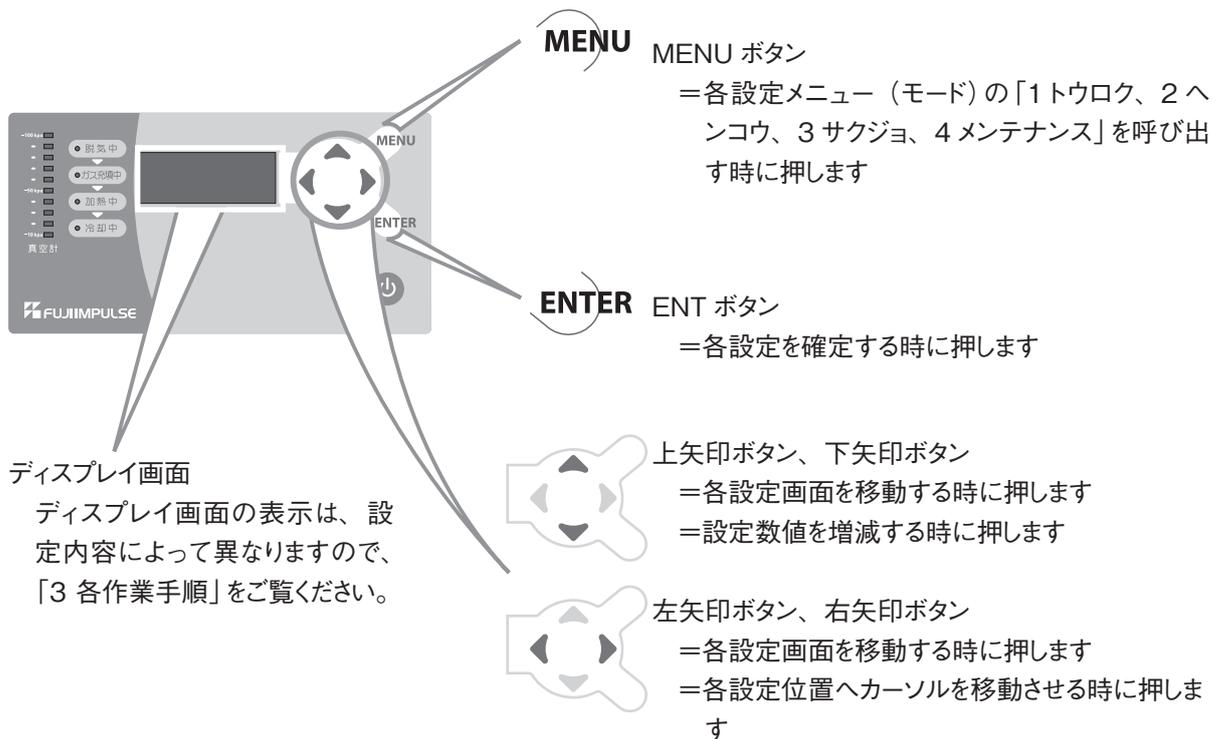
コントロールユニットの設定機能として、10種類の登録ができます。工場出荷時には標準的な4種類のシール方式が登録されていますが、お客様の使用状況に合った作業条件を設定していただき、使用することが出来ます。また、状況に合わせて追加登録、変更も可能です。ここでは、その登録方法を詳しく説明しています。このコントロールユニットで出来る設定は以下のようになります。

1. シール専用
2. マニュアル(目安)脱気+シール
3. タイマー脱気+シール
4. 真空計脱気+シール
5. マニュアル脱気(目安)+1回ガス充填+シール
6. タイマー脱気+1回ガス充填+シール
7. 真空計脱気+1回ガス充填+シール
8. マニュアル脱気(目安)+n回ガス充填+シール
9. タイマー脱気+n回ガス充填+シール
10. 真空計脱気+n回ガス充填+シール

これらの設定を

 MENU ボタン
  ENTER ボタン
  ▲ ボタン
  ▼ ボタン
  ► ボタン
  ◄ ボタン

で行います。



以下のリファレンスをご利用される前にお読みください

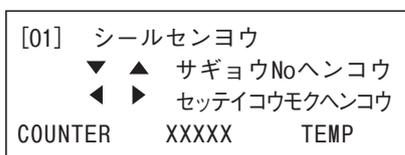
- 1 以下の設定は、全て電源ブレーカーが ON 状態、電源ボタンが ON 状態に設定してあるとして説明しています。
- 2 ディスプレイ画面イラストでは任意の設定で変化する数値部分を「xx」で表示しています。
- 3 カーソルを合わせた時に点滅している部分の下側に「~」、背景に「●」を付けて表示しています。
- 4 ディスプレイ画面イラストでは選択している作業 No. によって内容が異なりますので「●」で表示しています。

4-2-1 五十音順

か

カウンター

リセットの方法は、下記の作業画面が表示されている状態で **ENTER** ボタンを 3 秒間押してください。



カウンター値を 1 つ下げたい場合は、**ENTER** ボタンを押してください。

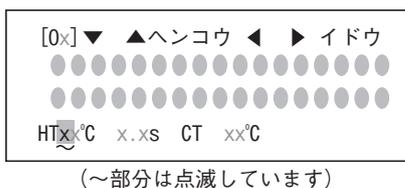
3 秒間押し続けるとカウントがリセットできます。

か

加熱温度の設定

- 1 ■ 表示されている作業 No. に対して設定を行いたい場合：

>> ▶ ボタンを押すと設定項目変更画面に変わりますので、2 の説明へ進んでください。



(~部分は点滅しています)

- 現在表示されている作業 No. 以外の作業 No. に対して設定を行いたい場合：

>> 『4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 作業 No. の選択』をご覧ください設定を行いたい作業 No. を選択してください。選択ができたなら ▶ ボタンを押して 2 の解説へ進んでください。

- 2 HT の文字のすぐ右が点滅しています。この状態で加熱温度の数値を上げる場合 ▲ ボタン、数値を下げる場合 ▼ ボタンを押してください。

▲、▼ ボタンを一回押すと 1℃ 増減します。押し続けると高速で増減します。
(設定範囲：60 ~ 250℃)

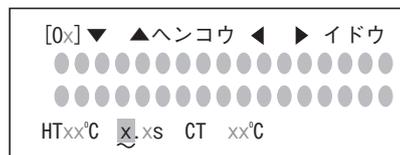
MEMO 設定温度は、使用される包装フィルム(袋)の材質により適切な溶融温度は異なります。
シールができる最低の温度に設定してください。作業速度が上がり、部品の無駄な消耗を抑えることができます。

か

加熱時間の設定

- 1 ■ 表示されている作業 No. に対して設定を行いたい場合：

>> ▶ ボタンを押すと設定項目変更画面に変わりますので、2 の説明へ進んでください。



(~部分は点滅しています)

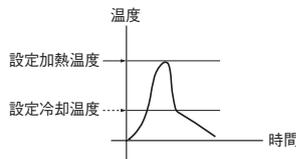
- 現在表示されている作業 No. 以外の作業 No. に対して設定を行いたい場合：

>> 『4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 作業 No. の選択』をご覧ください設定を行いたい作業 No. を選択してください。選択ができたなら ▶ ボタンを押して 2 の解説へ進んでください。

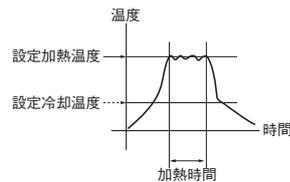
- 2 HTの文字のすぐ右が点滅しています。この状態で▶ボタンを押すと、「x.x S」の加熱時間の位置へカーソルが移動します。加熱時間の数値を上げる場合▲ボタン、数値を下げる場合▼ボタンを押してください。▲、▼ボタンを1回押すと0.1秒増減します。押し続けると高速で増減します。
(設定範囲:0.0～2.0秒)

MEMO 温度制御における加熱時間とは設定した加熱温度を維持させる時間のことです。通常は、加熱時間を設定しなくても(加熱時間を0.0秒にしても)シールはできます。包装フィルム(袋)に厚みがあり、加熱温度を上げてもシールができない場合やシールができてフィルムがダメージを受けている場合のみ加熱時間を設定する効果が期待できます。

加熱時間を設定しない場合の加熱温度測定グラフの軌跡



加熱時間を設定した場合の加熱温度測定グラフの軌跡



か

ガス充填の選択

『4-2 設定方法編 >> 4-2-2 英数字 >> 1回ガス充填の選択』または、『4-2 設定方法編 >> 4-2-2 英数字 >> n回ガス充填の選択』をご覧ください。

か

ガス充填タイマー(時間)の設定

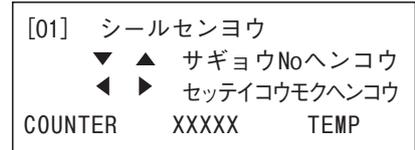
『4-2 設定方法編 >> 4-2-2 英数字 >> 1回ガス充填タイマーの設定』または『4-2 設定方法編 >> 4-2-2 英数字 >> n回ガス充填タイマーの設定』をご覧ください。

さ

作業 No. の削除

MEMO 作業 No. の削除中、4のENTERボタンを押す前であれば、MENUボタンを押すと、削除を中止することができます。

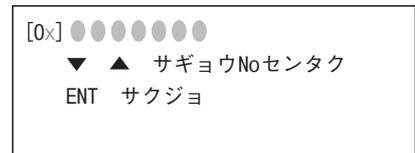
- 1 作業 No. が表示されている状態の画面の時に(下記イラストでは「01」シールセンヨウ)



MENUボタンを押すと次イラストのメニュー画面に変わります。



- 2 ◀、▶ボタンで「3 サクジョ」の位置にカーソルを合わせ、ENTERボタンを押して確定してください。次イラスト画面に変わります。



- 3 この画面で削除する作業 No. を▲、▼ボタンで選択します。
4 削除したい作業 No. が表示されたら、ENTERボタンを押すと削除されます。

MEMO 削除したデータは元に戻すことができませんので、削除するときはよく確認をしてから削除してください。

MEMO 登録を削除すると、削除した作業 No の次の作業 No. が自動的に一つ前のナンバーに書き変わります。

例)
削除前の登録内容

作業 No1= シール専用
作業 No2= 脱気シール マニュアル
作業 No3=1 回ガスタイマー

「作業 No1 シール専用」を削除すると、

作業 No1= 脱気シール マニュアル
作業 No2=1 回ガス タイマー
作業 No3=2 回ガス タイマー

に変わります。

MEMO 登録してある作業 No が 01 のみの場合、作業 No.01 を削除しようとするディスプレイ画面に「スベテ サクジョ デキマセン」と表示されます。

さ

作業 No. の選択

作業 No. が表示されている状態の画面の時に(下記イラストでは「01」シールセンヨウ)

[01] シールセンヨウ
▼ ▲ サギョウNoヘンコウ
◀ ▶ セッテイコウモクヘンコウ
COUNTER XXXXX TEMP

▼ ボタンを押すと「1 つ前の登録された作業 No の画面」に変わります。▲ ボタンを押すと「1 つ後の登録された作業 No の画面」に切り替わります。

し

シール方式の選択・登録・変更

- 1 作業 No. が表示されている状態の画面の時に(下記イラストでは「01」シールセンヨウ)

[01] シールセンヨウ
▼ ▲ サギョウNoヘンコウ
◀ ▶ セッテイコウモクヘンコウ
COUNTER XXXXX TEMP

MENU ボタンを押すと次イラストのメニュー画面に変わります。

メニュー ◀▶ センタク MENU モデル
1 トウロク 2 ヘンコウ
3 サクジョ 4 メンテナンス

- 2 ■ 登録の場合:
>> ◀、▶ ボタンで「1 トウロク」の位置にカーソルを合わせ、ENTER ボタンを押して確定してください。

次の操作は 3 へ続きます。

■ (登録内容の) 変更の場合:

- >> ◀、▶ ボタンで「2 ヘンコウ」の位置にカーソルを合わせます。ENTER ボタンを押して確定すると変更したい作業 No. を選択する画面が表示されますので▲、▼ ボタンで変更したい作業 No. の画面へ移動し、ENTER ボタンを押して確定してください。

- 3 次イラストのメニュー画面に変わります。

[0x] シールハウシキ ◀▶ センタク
1 シールセンヨウ 2 ダッキシール
3 1カイガス 4 nカイガス

- 4 ◀、▶ ボタンで「1 シールセンヨウ」「2 ダッキシール」「3 1カイガス」「4 nカイガス」から選択したいシール方式（作業方式）にカーソルを合わせ **ENTER** ボタンを押して確定すると加熱温度・時間、冷却温度設定画面に変わりますので必要に応じて各設定を行ってください。

注意 この時フットスイッチを踏むとシール作業を開始しますのでご注意ください。

MEMO 「1 シールセンヨウ」以外の登録をする場合は、次に『4-2-1 五十音順 >> 脱気方式の選択』をご覧ください。

し

真空度の設定

『4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 脱気方式の選択』をご覧いただき、「2 ダッキシール >> 3 シンクウケイ」を選択すると次イラストの画面に変わります。



(～部分は点滅しています)

真空度設定位置にカーソルが来ますので「1VG」真空度（の数値）を上げる場合 ▲ボタン、真空度を下げる場合 ▼ボタンを押してください。（設定範囲：-1 ～ -100kpa）

し

真空計脱気を選択

『4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 脱気方式の選択』をご覧ください。

し

「真空計脱気 + シール」の選択・設定・登録

『3 各作業手順』の「3-4 真空計脱気 + シール」をご覧ください。

し

「真空計脱気 +1 回ガス充填」の選択・設定・登録

『3 各作業手順』の「3-7 (1 回) 真空計脱気 + ガス充填 + シール」をご覧ください。

た

タイマー脱気を選択

『4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 .>> 脱気方式の選択』をご覧ください。

た

脱気タイマー（時間）の設定

『4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 脱気方式の選択』をご覧いただき、「タイマー脱気」の作業を選択してください。

「2 タイマー」の位置にカーソルを合わせて **ENTER** ボタンを押して確定すると次の脱気タイマー設定画面に変わります。



(～部分は点滅しています)

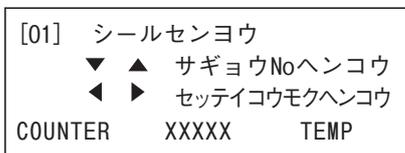
「1VT」脱気タイマーの数値を上げる場合 ▲ボタン、数値を下げる場合 ▼ボタンを押してください。（設定範囲：0.1 ～ 99.9 秒）

n 回脱気タイマーの設定は n 回ガス充填を選択した場合のみ設定可能で、その方法は『4-2 設定方法編 >> 4-2-2 英数字 >> n 回ガス充填タイマーの設定』に記載しています。

た

脱気方式の選択

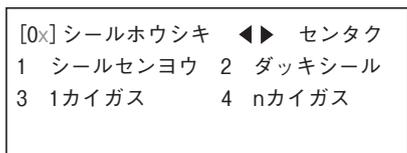
- 1 作業 No. が表示されている状態の画面の時に
(下記イラストでは「01」シールセンヨウ)



MENU ボタンを押すと次イラストのメニュー画面
に変わります。



- 2 ■ 登録の場合:
>> ◀、▶ ボタンで「1 トウロク」の位置にカー
ソルを合わせます。
次の操作は 3 へ続きます。
■ (登録内容) 変更の場合:
>> ◀、▶ ボタンで「2 ヘンコウ」の位置にカー
ソルを合わせます。ENTER ボタンを押して確定
すると変更したい作業 No. を選択する次の
画面が表示されますので ▲、▼ ボタンで
選択したい作業 No. の画面へ移動し、
ENTER ボタンを押して確定してください。
- 3 ENTER ボタンを押して確定すると次イラストのメ
ニュー画面に変わります。



(※注「5 ジュンカン」は、NC 配管を有効にしてい
る時のみ表示されます。)

- 4 ◀、▶ ボタンで「2 ダッキシール」にカーソル
を合わせ ENTER ボタンを押して確定すると次イラスト
のメニュー画面に変わります。



◀、▶ ボタンで「1 マニュアル」「2 タイマー」
「3 シンクウケイ」から選択したい脱気方式に
カーソルを合わせ ENTER ボタンを押して確定すると
加熱温度・時間、冷却温度設定画面に変わ
りますので必要に応じて各設定を行ってください。

た

「タイマー脱気 + シール」の選択・設定・登録

『3 各作業手順』の「3-3 タイマー脱気 + シ
ール」をご覧ください。

た

「タイマー脱気 + (1 回) ガス充填」の選択・設定・ 登録

『3 各作業手順』の「3-6 (1 回) タイマー脱気
+ ガス充填」をご覧ください。

ま

マニュアル脱気を選択

『4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 脱気
方式の選択』をご覧ください。

ま

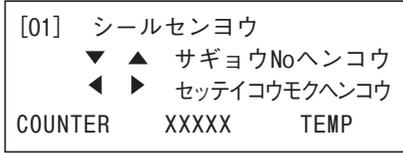
「マニュアル脱気 + (1 回) ガス充填」の選択・設定・ 登録

『3 各作業手順』の「3-5 (1 回) マニュアル脱
気 + ガス充填」をご覧ください。

め

メンテナンスモードの選択

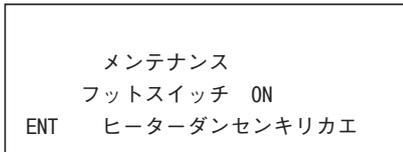
- 1 作業 No. が表示されている状態の画面の時に
(下記イラストでは「01」シールセンヨウ)



MENU ボタンを押すと次イラストのメニュー画面に変わります。



- 2 ◀、▶ ボタンで「4 メンテナンス」の位置にカーソルを合わせます。**ENTER** ボタンを押して確定すると次イラストになります。



- 3 フットスイッチを踏むとメンテナンスが開始します。

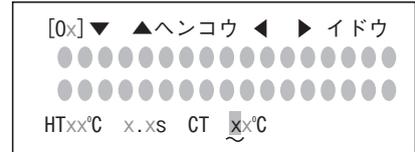
MEMO エラー表示が出た場合は「エラー表示について」をお読みください。

れ

冷却温度の設定

- 1 ■ 現在表示されている作業 No. に対して設定を行いたい場合：

>> ▶ ボタンを押すと設定項目変更画面に変わりますので、2の説明へ進んでください。次イラストグレー楕円表示文字は選択している作業 No. によって表示されている内容が異なるためここでは表記していません。



(～部分は点滅しています)

- 現在表示されている作業 No. 以外の作業 No. に対して設定を行いたい場合：

>> 『4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 作業 No. の選択』をご覧ください設定を行いたい作業 No. を選択してください。選択ができたなら ▶ ボタンを押して2の解説へ進んでください。

- 2 HT の文字のすぐ右が点滅しています。この状態で ▶ ボタンを2回押すと、カーソルが移動しCTの文字のすぐ右が点滅します。冷却温度の数値を上げる場合 ▲ ボタン、数値を下げる場合 ▼ ボタンを押してください。▲、▼ ボタンを1回押すと1℃増減します。押し続けると高速で増減します。
(設定範囲：40℃～加熱温度設定値)

MEMO 設定温度を極端に高く設定すると、美しく丈夫なシールができませんのでフィルムに合った温度設定にしてください。

警告 極端な設定にしようとする、下記の警告がディスプレイ画面に4秒間表示されます。



4-2-2 英数字

1

1 回ガス充填タイマーの設定

- 1 『4-2 設定方法編 >> 4-2-2 英数字 >> 1 回ガス充填の選択』をご覧ください、1 回ガス充填を選択してください。
- 2 『4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 脱気方式の選択』をご覧ください、脱気方式を選択してください。
- 3 ガスタイマー設定位置にカーソルを合わせてください。

■ 次のイラストは脱気方式にマニュアル脱気を選択した状態で、すでにガスタイマー設定位置にカーソルがありますのでカーソルを合わせる必要はありません。



(～部分は点滅しています)

■ タイマー脱気、真空計脱気を選択した時は、カーソルをガスタイマー設定位置に ◀、 ▶ ボタンで合わせてください。

次のイラストはタイマー脱気を選んだ時のディスプレイ画面です。



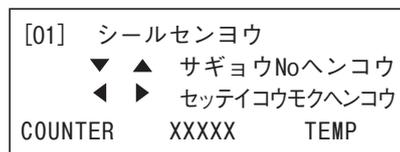
(～部分は点滅しています)

- 4 ガスタイマーの数値を上げる場合 ▲ ボタン、数値を下げる場合 ▼ ボタンを押してください。(設定範囲: 0.1 ~ 99.9 秒)

1

1 回ガス充填の選択

- 1 作業 No. が表示されている状態の画面の時に (下記イラストでは「01」シールセンヨウ)



Ⓜ ボタンを押すと次イラストのメニュー画面に変わります。



- 2 ■ 登録の場合:

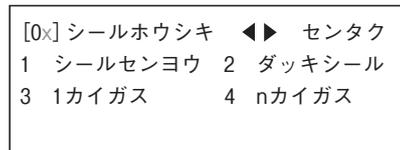
>> ◀、▶ ボタンで「1 トウロク」の位置にカーソルを合わせて、ENTER ボタンを押して確定してください。

次の操作は3へ続きます。

■ (登録内容の) 変更の場合:

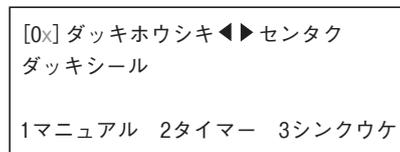
>> ◀、▶ ボタンで「2 ヘンコウ」の位置にカーソルを合わせます。ENTER ボタンを押して確定すると変更したい作業 No. を選択する次の画面が表示されますので ▲、▼ ボタンで選択したい作業 No. の画面へ移動し、ENTER ボタンを押して確定してください。

- 3 次イラストのメニュー画面に変わります。



(※注「5 ジュンカン」は、NC 配管を有効にしている時のみ表示されます。)

- 4 ◀、▶ ボタンで「3 1カイガス」にカーソルを合わせ ENTER ボタンを押して確定すると次イラストのメニュー画面に変わります。



- 5 ◀、▶ ボタンで「1 マニュアル」「2 タイマー」「3 シンクウケイ」から選択したい脱気方式にカーソルを合わせ **ENTER** ボタンを押して確定すると加熱温度・時間、冷却温度設定画面に変わりますので必要に応じて各設定を行ってください。

MEMO 「1 シールセンヨウ」以外の登録をする場合は、次に『脱気方式の選択』をご覧ください。

1

1 回脱気タイマー（時間）の設定

『4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 脱気タイマー（時間）の設定』をご覧ください。

1

「1 回真空計脱気 + ガス充填」の選択・設定・登録

『3 各作業手順』の「3-7 (1 回) 真空計脱気 + ガス充填 + シール」をご覧ください。

1

「1 回タイマー脱気 + ガス充填」の選択・設定・登録

『3 各作業手順』の「3-6 (1 回) タイマー脱気 + ガス充填 + シール」をご覧ください。

1

「1 回マニュアル脱気 + ガス充填」の選択・設定・登録

『3 各作業手順』の「3-8 (1 回) マニュアル脱気 + ガス充填 + シール」をご覧ください。

n

n 回ガス充填タイマーの設定

MEMO

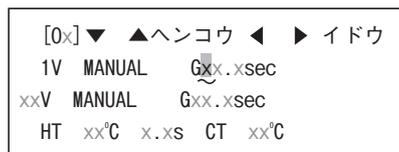
n 回ガス充填タイマーは「1 回」から「n マイナス 1 回」までの数値設定が同じになります。5 回ガス充填の場合、1 回目のガス充填時間と 5 回目のガス充填時間だけが異なる数値に設定でき、1 ~ 4 回目までは同じ数値になります。

- 1 『4-2 設定方法編 >> 4-2-2 英数字 >> n 回ガス充填の選択』をご覧ください、n 回ガス充填を選択してください。
- 2 『4-2 設定方法編 >> 4-2-1 五十音順 >> 脱気方式の選択』をご覧ください、脱気方式を選択してください。

- 3 ■ 脱気方式に「マニュアル脱気」を選択した場合：

>>

- 「1 回」～「n マイナス 1 回」のガス充填時間を設定します。
 ガス充填タイマーの数値を上げる場合 ▲ ボタン、数値を下げる場合 ▼ ボタンを押してください。（設定範囲：0.1 ~ 99.9 秒）



(～部分は点滅しています)

- カーソルを脱気・ガス充填回数設定位置 (= 次イラスト「V」の前) に ▶ ボタンで合わせてください。

脱気・ガス充填回数の数値を上げる場合 ▲ ボタン、数値を下げる場合 ▼ ボタンを押してください。（設定範囲：2 ~ 99 回）



(～部分は点滅しています)

- カーソルを n 回目ガス充填時間設定位置 (= 次イラストの「Gxx.x sec」) に ▶ ボタンで合わせてください。

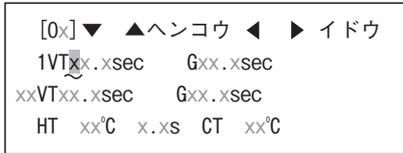


(～部分は点滅しています)

ガス充填時間の数値を上げる場合 ▲ ボタン、数値を下げる場合 ▼ ボタンを押してください。（設定範囲：0.0 ~ 99.9 秒）

■ 脱気方式に「タイマー脱気」を選択した場合：

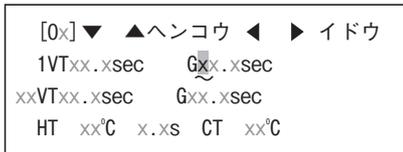
- ・「1回」～「n マイナス1回」の脱気時間を設定します。



(～部分は点滅しています)

脱気時間の数値を上げる場合 ▲ ボタン、
数値を下げる場合 ▼ ボタンを押してください。
(設定範囲：0.1 ～ 99.9 秒)

- ・「1回」～「n マイナス1回」のガス充填時間を設定します。



(～部分は点滅しています)

ガス充填時間の数値を上げる場合 ▲ ボタン、
数値を下げる場合 ▼ ボタンを押してください。(設定範囲：0.1 ～ 99.9 秒)

- ・カーソルを脱気・ガス充填回数設定位置 (= 次イラスト「VT」の前) に ▶ ボタンで合わせてください。



(～部分は点滅しています)

脱気・ガス充填回数の数値を上げる場合 ▲ ボタン、
数値を下げる場合 ▼ ボタンを押してください。(設定範囲：2 ～ 99 回)

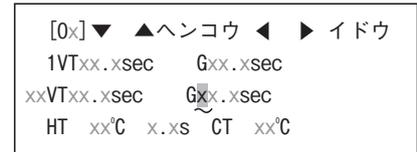
- ・「n 回目」の脱気時間を設定します。



(～部分は点滅しています)

脱気時間の数値を上げる場合 ▲ ボタン、
数値を下げる場合 ▼ ボタンを押してください。
(設定範囲：0.1 ～ 99.9 秒)

- ・「n 回目」のガス充填時間を設定します。



(～部分は点滅しています)

ガス充填時間の数値を上げる場合 ▲ ボタン、
数値を下げる場合 ▼ ボタンを押してください。
(設定範囲：0.0 ～ 99.9 秒)

■ 脱気方式に「真空計脱気」を選択した場合：

- ・「1回」～「n マイナス 1 回」の真空度を設定します。



(～部分は点滅しています)

真空度の数値を上げる場合 ▲ ボタン、数値を下げる場合 ▼ ボタンを押してください。(設定範囲：-1 ～ -100kpa)

- ・「1回」～「n マイナス 1 回」のガス充填時間を設定します。



(～部分は点滅しています)

ガス充填時間の数値を上げる場合 ▲ ボタン、数値を下げる場合 ▼ ボタンを押してください。(設定範囲：0.1 ～ 99.9 秒)

- ・カーソルを脱気・ガス充填回数設定位置(= 次イラスト「VT」の前)に ▶ ボタンで合わせてください。



(～部分は点滅しています)

脱気・ガス充填回数の数値を上げる場合 ▲ ボタン、数値を下げる場合 ▼ ボタンを押してください。(設定範囲：2 ～ 99 回)

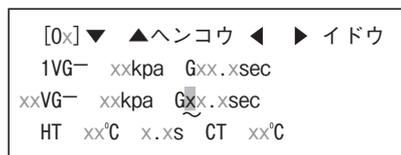
- ・「n 回目」の真空度を設定します。



(～部分は点滅しています)

真空度の数値を上げる場合 ▲ ボタン、数値を下げる場合 ▼ ボタンを押してください。(設定範囲：-1 ～ -100kpa)

- ・「n 回目」のガス充填時間を設定します。



(～部分は点滅しています)

ガス充填時間の数値を上げる場合 ▲ ボタン、数値を下げる場合 ▼ ボタンを押してください。(設定範囲：0.0 ～ 99.9 秒)

- 次に加熱温度・時間、冷却温度設定画面に変わりますので必要に応じて各設定を行ってください。

n

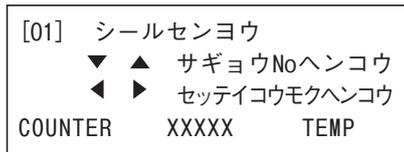
n 回ガス充填の選択

= n 回マニュアル脱気の選択

= n 回タイマー脱気の選択

= n 回真空計脱気の選択

- 1 作業 No. が表示されている状態の画面の時に
(下記イラストでは「01」シールセンヨウ)



MENU ボタンを押すと次イラストのメニュー画面に変わります。



- 2 ■ 登録の場合:

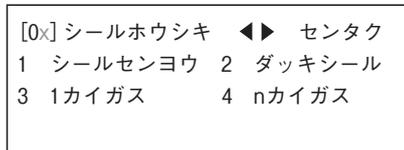
>> ◀、▶ ボタンで「1 トウロク」の位置にカーソルを合わせ、ENTER ボタンを押して確定します。

次の操作は3へ続きます。

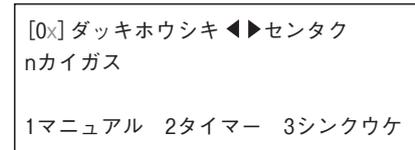
■ (登録内容の) 変更の場合:

>> ◀、▶ ボタンで「2 ヘンコウ」の位置にカーソルを合わせ、ENTER ボタンを押して確定しますと変更したい作業 No. を選択する次の画面が表示されますので▲、▼ ボタンで選択したい作業 No. の画面へ移動し、ENTER ボタンを押して確定してください。

- 3 次イラストのメニュー画面に変わります。



- 4 ◀、▶ ボタンで「4 n カイガス」にカーソルを合わせ、ENTER ボタンを押して確定すると次イラストの脱気方式を選択する画面に変わります。



- 5 「1 マニュアル」「2 タイマー」「3 シンクウケイ」から選択したい脱気方式にカーソルを◀、▶ ボタンで合わせて、ENTER ボタンを押して確定してください。
- 6 以降の設定は『4-2 設定方法編 >> 4-2-2 英数字 >> n 回ガス充填タイマーの設定』をご覧ください。

n

「n 回真空計脱気 + ガス充填 + シール」の選択・設定・登録

『3 各作業手順』の「3-10 n 回真空計脱気 + ガス充填 + シール」をご覧ください。

n

「n 回タイマー脱気 + ガス充填 + シール」の選択・設定・登録

『3 各作業手順』の「3-9 n 回タイマー脱気 + ガス充填 + シール」をご覧ください。

n

「n 回マニュアル脱気 + ガス充填 + シール」の選択・設定・登録

『3 各作業手順』の「3-8 n 回マニュアル脱気 + ガス充填 + シール」をご覧ください。